

桑名西高等学校において平成30年9月26日に開催された 「みえ県議会出前講座」について

1 確認された事項

- (1) 平成30年9月26日に三重県立桑名西高等学校で開催された「みえ県議会出前講座」における質疑応答の内容は、別途各会派に配付のテープ起こしのとおりである。
- (2) 質疑応答の内容は、「みえ県議会出前講座実施要領」の「2 講座実施のテーマとスタンス(2)」に明確に違反している。

2 広聴広報会議としての対応

- (1) 10月17日に新政みえ及び日本共産党より三重県議会広聴広報会議委員変更の届出があり、廣耕太郎議員、山本里香議員は、津村衛議員、岡野恵美議員にそれぞれ変更となった。
- (2) 10月25日に開催した広聴広報会議において、「みえ県議会出前講座」実施要領を次のとおり改正し、再徹底を行うことを決定した。

政治的に争点となっている事柄は、原則として、様々な考え方があることを紹介するにとどめ、自分の意見を言う場合は特定の意見に誘導しない。

講座を担当する議員は発言に注意し、議会に対する信頼が損なわれることのないよう十分配慮する。

事務局は、講座開始前に、講座を担当する議員にこの要領等を再確認する。

- (3) 当該事案にかかる広聴広報会議の議事録や資料については、広聴広報会議に参画していない会派にも情報共有するとともに、実施要領改正等についての意見を募った。
- (4) 10月31日に三重県立桑名西高等学校へ前野座長とともに、本人の強い希望により、廣耕太郎議員、山本里香議員両議員が出向き、議員定数及び選挙区にかかる一連の発言の全面撤回の申し出と謝罪を行った。

学校側からは、一連の発言の全面撤回と謝罪を受け入れていただいたうえで、

一方的な意見を言われたのは残念だが、出前講座は県議会議員と触れ合える貴重な機会であり、今後も出前講座を続けていってほしい。

生徒に対するフォローは学校側でやらせていただく。

との回答を得た。

3 今後の検討課題

10月30日に開催した広聴広報会議において、10月25日に改正した実施要領にはキャリア教育や主権者教育についての視点がないことから、今後の出前講座に向け、これらの視点を盛り込んだ実施要領の座長案を作成することを決定した。(次回の広聴広報会議が11月29日であることから、11月実施の出前講座は当面10月25日合意の実施要領に基づき行う。)